



一面鮮やかな黄色に染まる
市民病院裏に咲く菜の花

うたごえよみ

「短歌」串間短歌会選

- 匂ひ立つお椀の餅をはさみ上ぐ
伸びろよのびろ百までのびろ
有明一区 長岡アイ子
- あかときの雲に乗るがにひそやかに
姑逝きませり晦日の朝に
堂園 吉田 良子
- やさしさの処方箋がほしいといふ
賀状一枚忘れがたかり
霧 島 清水しづ子
- 有難うの言葉をたくさん使うよう
心掛けたい老いてこの頃
一般投稿 有明 廣前美佐子
- 節分に寿司と大豆を味わえば
育てし畑と田の姿見ゆ
一般投稿 寺 里 下飼手明博

「俳句」あさひ俳句会選

- 葉の陰に龍馬とお龍菜の花忌
越ヶ谷 白石 方子
- 燃えつきし冬ばら映えて身を躲す
仲町 藤原 淑子
- 臘梅のささやく小声ひそかなる
串間 島田ミネ子
- 桜餅八十路を生きてうたげ膳
上小路 本田ハズエ
- 霜柱ざくざく鳴るよ楽しいな
子どもの部投稿 福島小四年 伴野 聖季

*短歌、俳句の投稿は
■短歌 野辺俊子さん ☎72-33300 ☎72-15280
■俳句 本田幾男さん ☎72-15280